

SUPER FORMULA RACE REPORT

4.18_[fri] - 20_[sun]

[weather] sat 晴れ / sun 曇り

[spectators] 26,000人 (sat 12,000人 / sun 14,000人)

[illegible]**TOM'S**



2025 年全日本スーパーフォーミュラ選手権 Round3・Round4「MOTEGI 2&4 RACE」が 4 月 19 日（土）・20 日（日）にモビリティリゾートもてぎで行われた。VANTELIN TEAM TOM'S は、#1 坪井翔が Round3 で 12 番グリッドから 4 位まで追上げて高得点を獲得し、Round4 でも上位に食い込めるレースをしたが、トラブルにより戦線離脱を余儀なくされた。#37 サッシャ・フェネストラズは 2 戦連続で予選 5 番手につけ、Round3 では 8 位、Round4 では 4 位に入り、着実にトップに近づく走りを見せた。

VANTELIN TEAM TOM'S

1

SHO TSUBOI

Driver 坪井 翔

Rd.3	
予選	12 位
決勝	4 位

Rd.4	
予選	15 位
決勝	DNF

Rd.3	予選 Q1	P2 (A Gr) / 1'31.738
	予選 Q2	P12 / 1'31.793
	決 勝	P4 / 1'34.718 <<< Fastest
Rd.4	予選 Q1	P8 (A Gr) / 1'32.727
	予選 Q2	-
	決 勝	DNF / 1'34.111 <<< Fastest

VANTELIN TEAM TOM'S

37

SACHA FENESTRAZ

Driver サッシャ・フェネストラズ

Rd.3	
予選	5 位
決勝	8 位

Rd.4	
予選	5 位
決勝	4 位

Rd.3	予選 Q1	P6 (B Gr) / 1'31.884
	予選 Q2	P5 / 1'31.383
	決 勝	P8 / 1'35.801
Rd.4	予選 Q1	P3 (B Gr) / 1'32.229
	予選 Q2	P5 / 1'32.187
	決 勝	P4 / 1'36.070

Rd.3

予選 天候:晴れ/気温:24℃/路面温度:30℃ 決勝 天候:晴れ/気温:30℃/路面温度:41℃

QUALIFYING



例年の8月から開催時期が移動したもてぎ大会。前回大会と同様に週末に2戦行うスケジュールで開催された。19日(土)午前の公式予選では、坪井がQ1Aグループから出走し、2番手通過を果たしたがQ2ではタイヤのグリップ感が得られず1分31秒793で12番手から決勝での巻き返しを狙う。

一方、スーパーフォーミュラ復帰2大会目となるフェネストラズは、Q1Bグループを6番手で通過すると、僅差の戦いとなったQ2で1分31秒383を記録し、今季ベストとなる5番グリッドを獲得。前大会から前進する結果を出した。

RACE

33周で争われたRound3 決勝。4月にも関わらず、モビリティリゾートもてぎは気温30℃に達する真夏日のなかでスタートが切られた。5番グリッドのフェネストラズは、スタートで出遅れて10番手まで後退するが、



11周目にピットストップを済ませると着々と追いついていき、8位でフィニッシュ。今季初入賞を果たした。

12番グリッドの坪井は、後半までピットストップを遅らせる作戦で上位進出を目指した。タイヤ交換を終えて8番手でコースに戻ると、次々とライバルを抜き去り、残り6周で4位に浮上してそのままフィニッシュ。予選での遅れを取り戻す挽回劇をみせた。

Rd.4

予選 天候:曇り時々晴れ/気温:20℃/路面温度:24℃ 決勝 天候:曇り/気温:26℃/路面温度:34℃

QUALIFYING

前日の暑さが和らぎ、曇り空のなかRound4が始まった。予選Q1Aグループには前日4位に入った坪井が出走するが、気温と路面温度が前日よりも低くなったことで、タイムアタックに入るタイミングをうまく合わせ込むのが難しくなったこともあり、思うようにタイムを縮めることができず、8番手でQ1敗退となった。

フェネストラズはBグループ3番手でQ1を通過すると、Q2では1分32秒187を記録。前日と同じく5番グリッドを獲得し、決勝レースでは表彰台も狙える位置につけた。



RACE

37周で争われたRound4 決勝は、スタート直後からアクシデントがあり、1周目からセーフティカーが入る波乱の展開となった。これを受けて半分以上の車両が早々にタイヤを交換を済ませる作戦を選択。5番手スタートだったフェネストラズも1周目にピットインしたことが功を奏し、今季ベストとなる4位に入った。

後方からの追いつけとなった坪井は、後半にピットインする作戦を取り、ペース良く周回を重ねていたが、18周目にシフトチェンジができなくなるトラブルが発生。ピットに戻って修復し、その後ファステストラップも記録したが、最終的に5周遅れでレースを終えた。



TOM'S

1

Round4では悪くないペースだったので、4位に入ることにはできていたはず。

ドライバー 坪井 翔

Round3では予選Q2で履いたタイヤがグリップを感じられず、思うような走りができなかったのですが、そこから4位まで追いつけることができました。ペースを考えると予選で前の方にいけばトップに立てるチャンスがあると感じましたが、第4戦では気温と路面温度が変わってタイムアタックのタイミングなどを見誤ったと思います。決勝では後半までコース上に留まる作戦をとってペースも悪くなかったと思いますが、途中からライバルに少しずつ離されていたのは感じていました。普通に走っていれば4位にはなれたと思うので残念です。

37

もてぎで4位に入れたのは良かったけど、勝つために戦っているから満足はしていない。

ドライバー サッシャ・フェネストラズ

もてぎはTOM'Sがあまり得意としていないコースですが、予選・決勝ともに良い場所で終えられたのは良かったです。でも僕は勝つためにここに来ているので、今回の結果に満足していません。もちろん改善しなければいけない点があります。とくに決勝のペースに関してはRound3同様に課題が残っていて、僕にとっては難しく感じる部分があります。僕自身も改善しなければいけないけど、クルマの部分でも改善を目指したいです。



監督
館 信秀

予選結果を考えると坪井のポイント獲得は厳しいと覚悟していたところがありましたが、そこから追いつけてRound3では4位でゴールできたのは良かったです。だからこそ、日曜日でも最後まで走っていれば良い位置でゴールできたと思うので、マシントラブルで戦線離脱になったのは残念です。

その中でサッシャが2レース続けてポイントを獲ってくれて、日曜日は4位でゴールできたことは良いと思います。いずれにしてもライバルが手強いので、それを阻止しにいかないといけません。次戦のオートポリスで必ずリベンジを果たしたいと思います。次戦も引き続き、たくさんの応援をよろしくお願いいたします。



Vバンテリン

